

しんち

広報

115号

9月1日現在
()内は前月比

家	1,986世帯 (+7)
男	4,378人 (+8)
女	4,507人 (±0)
合計	8,885人 (+8)

55/10



この人この道

タバコ栽培にとりくむ

2代目 草野輝男さん

〈沢 口〉

町内でのタバコ栽培は昭和12年に始まるが、草野さんではその当時から親子2代、タバコ栽培にとりくんでいる。10a程度だった栽培面積も今では1.5ha、これは相馬地方でも3軒しかない。

「昔はほとんどが手作業、植えつけが田植えと重なり、増反も思うようにいかなかった。乾燥するにも、今みたいなビニールはなく、油紙とコモぐらいで、長雨なんか降られたりすると油紙は破れ、コモは腐れたりで、大変だった」と語る草野さん。

タバコは、園芸作物のうちでも高等技術を要するといわれる。葉に弾力をもたせるのとタバコ本来の黒褐色の色だしがむずかしく、これらは土地の影響もさることながら、肥料や葉の干し方が微妙に影響し、毎年毎年が勉強のくり返して、そこがまたタバコづくりのおもしろさでもあるという。

専売公社との契約栽培で安定しているといわれるタバコも、今では在庫をかかえ、米づくり同様減反、生産調整を余議なくされている。しかし、草野さんのタバコづくりにかける熱意は、並々ならぬものがある。「タバコづくりは一生というより、家では孫末代。息子もタバコづくりには異存がないし……」と語る表情は明るい。51歳。

交通事故防止コンクール実施結果

行政区	戸数	持点	減点数	計	事故率	
沢口	36	360	1	50	310	13.9
鉄炮町	26	260	1	100	160	38.5
大山田	25	250	0	—	250	0
明地	49	490	0	—	490	0
中里	57	570	1	10	560	1.8
木崎	34	340	0	—	340	0
埜浜	55	550	4	160	390	29.1
作田	65	650	3	110	540	16.9
下真弓	33	330	0	—	330	0
上真弓	51	510	2	60	450	11.8
岡	134	1340	1	50	1290	3.7
杉目	116	1160	3	30	1130	2.6
新地町	176	1760	5	210	1550	11.9
中島	55	550	1	10	540	1.8
小川	146	1460	5	250	1210	17.1
釣師	158	1580	3	110	1470	7.0
大戸浜	154	1540	4	135	1405	8.8
今泉	72	720	2	60	660	8.3
菅谷	101	1010	3	75	935	7.4
高田	53	530	3	120	410	22.6
城内	60	600	0	—	600	0
上ノ町	18	180	0	—	180	0
新町	32	320	3	70	250	21.9
駒ヶ嶺	50	500	0	—	500	0
駒民	33	330	0	—	330	0
藤崎北向	63	630	2	60	570	9.5
今神干拓	45	450	0	—	450	0
富倉	62	620	3	150	470	24.2
原相善	27	270	2	25	245	9.3

採点方法=採点は各地区の持点(世帯数×10点)から交通事故、交通違反に応じて減点、事故率を算定したものです。

交通事故防止コンクール

無事故・無違反は 大山田・明地など9地区

新地町から交通事故をなくそうのスローガンに、七月から八月にかけて行われた交通事故防止コンクールの結果がまとまりました。



—ちょっとした不注意が、こうした大事故に—

このコンクールは、すべての町民を対象に、相馬警察署管内で発生した交通事故、交通違反について二十九部落ごとに採点を行い、無事故、無違反を競ったものです。

この期間中、交通事故が五件発生、三名のけがを負傷しました。(昨年同月、事故件数五件、負傷者一名)一方、交通違反は昨年より四件少ない四十七件が発生、なかでもスピード違反が二十六件と一番多くなっています。また、酒飲運転二件、無免許運転一件も含まれ、以前として交通三悪が目立つ結果となっています。

▽開設場所
福島市大町七二五
七十七五階
福島自動車保険
請求相談センター
請求相談センター
(☎〇二四五二二二九五)

交通事故の相談は 自動車保険 請求相談センターへ

交通事故でお困りのかたの相談相手として、社団法人日本損害保険協会では「自動車保険請求相談センター」を設けています。同センターでは、専門の相談員が親身になって、交通事故による自賠(強制)任意を問わず、自動車保険の請求手続きや交通事故の解決方法等のご相談に応じています。また、同センター委嘱の弁護士が、毎週木曜日に複雑な法律上のご相談にお答えしています。相談は一切無料ですから、ご遠慮なくご利用ください。

市町村別交通事故防止 コンクール実施中

この結果、無事故、無違反を達成したのは大山田、明地、木崎、下真弓、城内、上ノ町、駒ヶ嶺町、民、今神干拓の九地区です。昨年より二地区多くなっています。これに対して事故率が高かったのは、鉄炮町、埜浜、富倉、高田、新町などで、今後の交通ルール遵守が望まれます。

空き巣被害 91億円

91億円の被害。昨年一年間に起きた空き巣被害は、全国で約二十九万件もあり、このうち空き巣ねらいによる被害総額は九十一億円にもなります。こうした空き巣被害の約半数は、カギをかけたままの玄関や窓から侵入されています。十月十一日から二十日までの十日間は「全国防犯運動」が行われます。ちょっとした留守にもカギをかける。空き巣ねらいを防ぐために忘れてはならないことですが、同時に、合いカギによる侵入やこじあけを防止するためにも、とくに玄関のカギをもう一度見直してみよう。

10月11日~20日
全国防犯運動

1月1日
12月31日

新地保育所建設着工へ

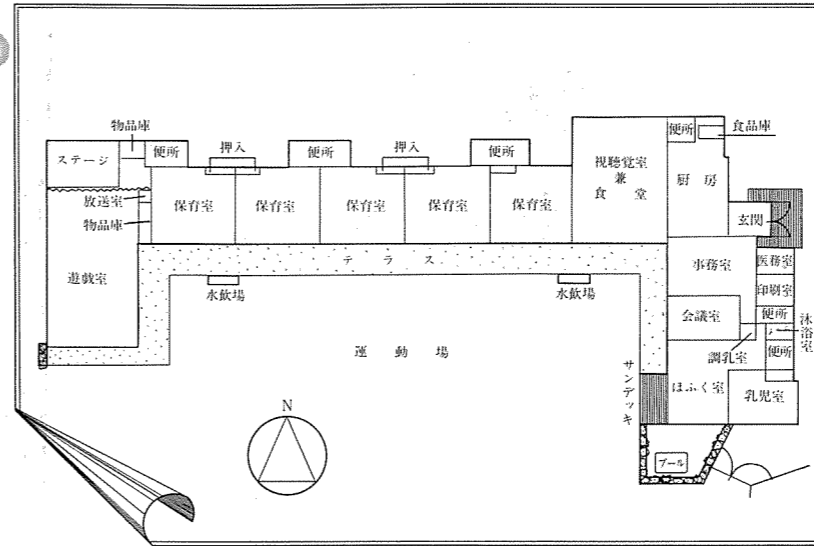
来年二月末には完成



今年度の町の重点事業の一つである新地保育所の建設が、今月から始まります。新地保育所は昭和二十四年に中学校として建設したものを、昭和四十二年から保育所として利用してきたもので、老朽化が著しく、現在の建物を解体、その跡地に新

たに建設するものです。建物は鉄筋コンクリート平屋建(約二百八十九坪)で、保育室五、遊戯室、視聴室兼食堂、事務室、会議室などを完備し、百五十名の児童を収容できます。建設費は一億三千二百五十万円

で、来年二月末には完成する予定です。町では、これまで年次計画で駒ヶ嶺、埜浜、福田保育所の建設を進めてきており、残る新地保育所の建設で、町内保育所の整備はすべて完了することになります。



9月定例町議会 教育委員の任命など 13議案を可決

9月定例町議会が9月20日から25日までの6日間の日程で開かれ、教育委員会委員の任命など13議案を可決、昭和54年度新地町歳入歳出決算、水道事業決算については委員会付託となりました。可決された議案の内容は、次のとおりです。

- ◇教育委員会委員の任命
教育委員を任命するにあたり議会の同意を求めたもので、次のかたが選任されました。
●高崎隆光氏(55歳 城内)
●佐藤 裕氏(51歳 大山田)
◇人権擁護委員の推薦
法務大臣に人権擁護委員として横田正光氏(61歳 明地)を推薦するにあたり、議会の同意を求めたものです。
◇一般会計補正予算
今回の補正では五千九百五十八万七千円を追加し、歳入歳出をそれぞれ十六億一千三百六十七万円としたものです。
追加した主なものは
▽肉用牛繁殖中核経営育成推進事業補助金百九十二万円▽谷地小屋地区団体営ほ場整備調査設計補助金二百万円▽県単林道工事費百七十八万円▽常備消防費負担金未計上分一千五百三十六万一千円▽福
- 田小学校給食室建築費追加分五百九十万円▽長期償還未計上分等一千八百六十五万一千円▽冷害対策救済土木事業等二百万円などです。これら補正の主な財源は▽町税一千五百五十六万四千円▽県支出金四百七十二万五千円▽繰越金三千六百三十四万九千円▽町債四百二十万円などです。
◇町営住宅管理条例の一部改正
公営住宅法の一部改正により、十月一日から老人、身体障害者などについては単身者でも町営住宅に入居できるよう改定したものです。
◇交通指導員条例の一部改正
交通指導員の報酬を、四月一日にさかのぼり、日額九百四十円から九百七十円に改定したものです。
◇町営土地改良事業の変更施行
南浪沢地区農地開発事業の当初計画で、道路工、排水工等に計画変更が生じたため、議会の議決を得たものです。
- その他の可決議案
◇国民健康保険特別会計補正予算
◇水道事業会計補正予算
◇特別会計条例の一部改正
◇昭和55年度今泉代替宅地土地取得造成事業特別会計予算
◇新地保育所建築事業工事請負契約
◇土地取得
◇町有地の処分

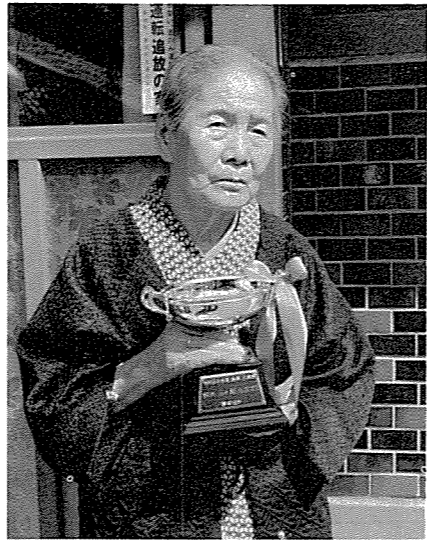


スポーツ少年団が宿泊研修 スポーツ少年団の宿泊研修が9月6・7日、相馬市磯部の海浜青年の家で開かれました。この宿泊研修は集団活動を通して規律、協同、友愛の精神を体験的に会得させることを目的に今年のはじめて開いたもので、団員104名が参加。各部に分かれての強化練習をはじめ夜にはキャンプファイアを楽しむなど、有意義な日々を過ごしていました。

合成洗剤について学習 最近環境汚染で問題になっている合成洗剤について学習。九月十七日、駒ヶ嶺公民館で婦人学級が開かれました。婦人学級には駒ヶ嶺地区の学級生ら二十名が出席。講師の泉消費生活センター和山主任主査から、合成洗剤の安全性や環境に与える影響などについての話をききました。



トピックス



元気な横網 鈴木メさん 9月15日は敬老の日。この日を元気に迎えた80歳以上のおとしよりは町内で179名、昨年より11名多くなっています。この中には6組の長寿夫婦も含まれ、女性が3分2を占めています。今年の最高長寿者は93歳の鈴木メさん(駒ヶ嶺町)。耳も目もまだまだ達者で、今でも針は自分で糸を通し、身につける着物をぬいあげるそうです。

町内歴史探訪

地名ものかたり

「福田」(1)

「福田」の地名は、伊達植宗の御段銭古帳(天文七年(一五三八))と伊達晴宗の采地下賜録(天文二十二年(一五五三))に現われる。

采地下賜録では、「竹内」「別所」「たかき」「沼倉」「番匠内」「かはら」「大くぼ」「南田中」「かぢや」「上山かみ」「下山かみ」「大山田」「小山田」「との内」「畠中」「なかり」「つぢ」「田中」「山崎」「きたむき」などの在家が、晴宗の家臣御代田伯耆に与えられている。

福田には、鈴木家を中心とした十八戸の時代というのがあったことが語りつがれてきた。これについて、鈴木家の文書(故佐藤清平氏写)に福田十八戸が次のように記されている。「沼倉ノ鈴木」「山崎ノ阿部」「田中ノ横山」「土合ノ荒」「辻ノ星」「大久保の佐藤」

「山上ノ斎藤」「明地ノ桜井」「小鯨ノ横山」「鉄砲町ノ高橋」「山居ノ野地」「山上(神)ノ猪狩」「小山田ノ荒井」「大山田ノ林」「測上ノ岡元(本)」「城内ノ三浦」「館(竹)内ノ佐藤」「別所ノ佐藤」である。年代は書かれていないが、よく注意してみると伊達晴宗の采地下賜録の在家名とかなり一致していることがわかるのである。

さて、「在家」というのは、律令制(大化改新)平安末期までの公地公民制を基礎とした中央集権の国家体制)がくずれ、班田農民(一定の年齢に達した者に一定面積の田を与える)から成長した農民で、東北においても十一、二世に成りかけて成立したといわれている。これから考えると、福田には天文年間以前にかなりの農民の生活があったようである。

鈴木家の系図には、次のように記されている。「清和源氏伊豫守源義経従臣紀州熊野藤代住鈴木三郎末孫 初代源重光鈴木淡治先祖 文治四年当国下着中興文明年中住(中略)道中騎馬ニテ家ノ子郎從(文治年間(一一八五〜八九))は平家が滅び、義経が平泉に逃れてきた鎌倉時代であり、文明は一四六九〜八六年で室町時代になる。



十月十一日から十七日までの一週間、違反建築防止週間が実施されます。この目的は建築基準法の目的、内容について、理解を深めていただくとともに、良好な市街地の環境形成及び建築物の質の向上に努めようとするものです。

当町における最近の建築物に関する問題点をあげると、一、確認申請の提出が遅く、基礎等が仕上がってから提出する例があります。これは建築基準法で規定されている道路と建築物の位置関係、境界問題等がありますので、できるだけ早く申請を出して確認が済んでから着工するようにしましょう。

国民年金は、生まれて二十年たった今、多くの住民の老後生活に潤いをあたえています。その受給者は、今年の三月末に提出年金で約五百六十九万人、福祉年金で約三百九十二万人、合わせて九百六十二万人になりました。今後、提出年金の受給者が毎年、五十万人以上増えていきますので、もうすぐ一千万人を超える見込みです。

このうち、老齢年金を受け取る人は八百五十七万人ですから、日本の六十五歳以上のお年寄り人口一千万人余のうち、約八五割の人が国民年金を受けていることになりました。

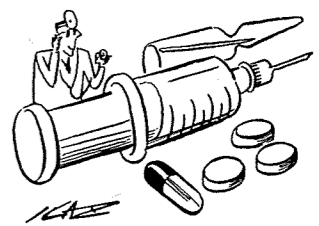
また、支払われた年金の総額は、昭和五十四年度で、拠出年金が一兆三千四百二十六億円、福祉年金が九千二百二十億円、合わせて二兆二千六百四十六億円の巨額にのぼりました。今後、ますます受給者が増え、いよいよ、生活に潤いを与える住民の輪は、いよいよ広がっていくでしょう。

薬は私達にとって必要なものですが、勝手に用いるものではありません。錠剤・カプセル 普通かまわないで、そのまま水で飲みます。ただし、くすりによっては「かみくだいて」との説明もありますので、指示にしたがって飲みましょう。三歳以下では、この型の薬は危険ですので、できるだけ飲ませないでください。

服用時間を守りましょう。薬の服用時間は一番効果的で、副作用の少ない時間帯に定められております。食前—胃の中に食物がない状態です。食後—胃の中に食物がある状態です。食後三十分から

食間—食事と次の食事との間という意味で、食後二時間ぐらいです。四時間ごと、六時間ごと—いつも体内にその薬が一定量あって効果が続いてあらわれるようにする目的で、食事には関係ありません。空腹時—夜眠る前か、朝早くのことで、使用後少なくとも一時間以上は食事をしないこと。

そこで注意していただきたいことは、一つの病院で治療している場合は別として、二、三カ所の病院で治療している場合は、病名をそれぞれのお医者さんによく話をするのが大切です。◎用法、用量、服用時間を守る。次が一番大切です。

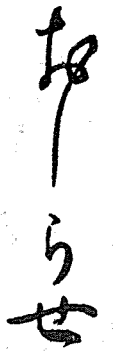


服用によって薬も毒に

薬と健康の週間

(10月17〜23日)

保健婦 中塚 文子



共同募金に

ご協力ください

今年も十月一日から、赤い羽根の「共同募金運動」が始まります。この運動は、お互いの助け合い精神によって、わたしたちの手でめぐまれない人たちの生活向上をはかるなどの福祉活動に必要な資金を集めるものです。

今年も各行政区長、民生委員、班長さんが各家庭を募金に訪問します。ご協力をお願いします。みなさんから集まった浄財は、児童福祉、身体障害者福祉、老人福祉、更生保護等の各種事業の推進のため役にたてられます。なお、今年度の町の目標額は、六十一万九千円です。

職業訓練生募集

県立相馬職業訓練校では、来年度の訓練生を募集しています。職業訓練校は十五歳以上で、中学校卒業程度の能力があれば誰でも入校できます。授業料は無料で、その他の経費もわずかですみます。

◇募集科目及び定員
縫製科、建築科、土木科それぞれ三十名。

◇入校申込み
十一月中旬までに入校願書、



成績表、戸籍抄本を相馬公共職業安定所に提出してください。

◇選考
数学、国語、社会の筆記試験及び面接を十一月下旬に行う予定です。

◇入校及び訓練期間
入校は昭和五十六年四月で、訓練期間は一年です。

くわしくは、県立相馬職業訓練校(相馬市黒木、☎〇二四四三―五―三四一七)にお尋ねください。

ご寄付ありがとうございます

☆寺島功さんの長女悦子さん(新地小六年、釣師)から社会福祉協議会に一万円のご寄付がありました。このお金は、悦さんが二月に拾い、警察署に届けたものの、六カ月経過しても落とし主が現れなかったため返還されたもので、社会福祉のため役立てて欲しいと寄付されたものです。

町長日記

楊中二

- 八月
- 11日 農業後継者海外派遣壮行会
- 16日 殉職警察官の慰霊祭
- 18日 簡易水道予算陳情
- 22日 新地、山元町議会議員懇談会 日赤友好会総会
- 23日 齊藤厚生大臣来町
- 25日 建設常任委員会
- 26日 広域消防ポンプ車採納式
- 27日 松ヶ房タム審議会
- 29日 総務常任委員会
- 九月
- 1日 相馬北部土地改良区役員会
- 2日 冷害対策陳情
- 4日 相馬地方市町村議員親善フットボール大会
- 5日 新地北工業団地企業誘致特別委員会 国鉄自動車協力会総会
- 7日 駒ヶ嶺保育所運動会
- 8日 臨時町議会
- 9日 県総合防災訓練 冷害対策知事陳情
- 10日 民生委員会

8月届出



◇出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。

田真弓	作上真	治英	孝和	倉田	長林	和美	和宏	良夏
内町崎	城新	幸夫	幸和	吉本	吉宮	あつ和	あつ和	秀栄

◇死亡(届出は7日以内に)
おくやみ申しあげます。

川内	小戸	67	ハナ	阿部
内	大城	50	ミツ	川又
内	城	86	コウ	高崎
	城	28	喜子	金沢三

新地歌壇

明け空を賑はしとべる蝙蝠を
石和ホテルの窓に見てをり
三宅みさの
たそがるる社のひろ場子どもらの
麦つき踊りに吾も入りゆく
宮西 とく
かごを持ち腰をかかめてゆく姉の
小さくなりし背なのさびしも
荒 たまじ
やりきれぬ思ひなりしが鹿狼嶺の
歌集を読みて歌心湧く
横田八重子
薄むらさきの扇子賜びしも冷夏故
使ふことなく時折に見る
広川美沙子
外国に若人の研修なし終へて
つつがなく帰る我が子を迎ふ
片平とし子
萬歳稲荷に並立つ朱き鳥居あり
仰ぎて今朝は心静もる
荒 よしの
なにがなしさみしき騎馬の列に似て
夕陽の道につらなる車
目黒美津英
早々と大雪山に雪積もり
取入れ急ぐ農夫映れり
岡元 三郎
長雨に畦をめぐりて出穂遅き
田の面に思ふ凶作の兆
小山田つや
まされなき車と思へど過ぎゆきぬ
吾子待つ夜の虫の音わびし
伊藤 正子
蒼空に翅きらめかせ舞ひあがる
うすばかげろふ須臾のいとなみ
太田智恵子

キスゲ咲く湿原行けば鶯の
声こだまする尾瀬の八月
目黒ます代
しばらくを白くきらめく海を見て
姉の墓ある丘をくだりぬ
三宅 康

この夏の冷害の稲窓に見て
求職の話しかみしめてきく
小野 義男

客の来て読みさしの本に傍らの
孫の写真を葉となしぬ
小松 永子

焼酎を注ぎし墓碑に亡き父の
面影頭ちぬ笑みをうかべて
荒 洋子

抱かれて母乳のみおる初孫の
あとけなき顔安きて見ゆ
八島フミ子

新地俳壇

冷害とあきらめきれぬ稲穂見る
斉藤 清子
太陽の蕊さやかなる曼珠沙華
代光 富峰
波音の涼しき道や磯馴松
大堀 定成
老婆の孫に添乳や秋涼し
小幡 白帆
水鳥の見えかくれて萩のタム
石田 渭城
紫蘇をこく陽のしずけをいとほしむ
辻 麗ら